

芸術鑑賞会特集

『リズム&コメディショー Tap Do!』

10月10日（金）の午後、図書部主催による芸術鑑賞会が、坂東市民音楽ホール（ベルフォーレ）で行われました。昼食後、クラス毎に隊列を組んで全校生620人が会場まで歩いて行きました。生徒たちは、広々とした音楽ホールに今回初めて入る者も多く、公演が始まるまで興奮気味でした。開会行事の後、ダンサーが色鮮やかな衣装で登場すると、生徒たちは舞台に釘づけになりました。

今年はダンスを中心としたパフォーマンスを鑑賞することを目的に、「タップ・ドゥ」の公演をすることになりました。出演者5人と音響などを担当するスタッフ5人のグループです。美しい照明の中でリズムカルな足取りで踊るタップダンスを中心に、アイリッシュダンス、ジャグリング、パーカッションの演奏、パントマイムのコメディなど、笑いもあり、出演者の見事な演技に引き込まれる80分間でした。また、出演者が客席に降りてきて握手やハイタッチをする場面では、観客が出演者と一体になる生の舞台の面白さを堪能することができました。

図書委員の生徒たちは、司会進行・公演者の紹介、観客が退場した後の音楽ホールのゴミ拾いなどを行いました。帰校してから各クラスでアンケートを実施しましたが、その結果は広報紙「ポプラ」で後日公表する予定です。



秋空の下 会場ベルフォーレまで全校生が歩く



校長先生の挨拶



図書委員長の挨拶



司会進行役の2人



アイリッシュダンス



パーカッション演奏



ジャグリング



岩高生も舞台上で演奏



飛ばした帽子が4人の頭に！



塩ビ管演奏



パントマイム



舞台に釘づけ



お礼の言葉



花束贈呈



出演者からの色紙